

## シンガポールにおける青森県産品の海外輸出展開を支援しました

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、お取引先に対する海外ビジネス支援の一環として、アジアを中心とした海外販路開拓支援に取り組んでおります。

今般、水産関連のお取引先の海外輸出を支援するなか、シンガポールのレストランへの青森県産ホタテの納入が決定し、現地にて試食会を開催いたしました。

試食会の詳細につきましては、別紙の「Global News Vol.34 Global Letter NEXT 特別号」をご覧ください。

当行は、今後もお取引先の海外ビジネスにおける多様なニーズにお応えするため、さまざまな取り組みを行ってまいります。

### <試食会の様子>



### (関連するSDGs)



#### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上

## シンガポールにおける青森県産品の海外輸出展開を支援しました

当行では、お取引先に対する海外ビジネス支援の一環として、アジアを中心とした海外販路開拓支援に取り組んでいます。今般、水産関連のお取引先の海外輸出を支援するなか、シンガポールのレストランへの青森県産ホタテの納入が決定し、現地にて試食会を開催いたしました。

今回の「Global News」は特別号として、シンガポールで開催した試食会の様子や販路開拓支援の内容についてご紹介します。

### ◆ 試食会の様子

10月11日、シンガポールの繁華街オーチャードロードの中心に位置するイタリアンレストラン「La D'Oro (ラ ドロ)」にて、試食会を開催しました。試食会には当行頭取やシンガポール駐在員事務所員などが参加し、青森県産ホタテを使用した料理を試食しました。

試食会の様子は、オンライン会議システムを通じて日本（青森・仙台）にもリアルタイムで共有され、今回使用したホタテの輸出企業である小田桐商事株式会社の岩谷代表取締役が、青森からその様子を視察しました。また、試食会では、La D'Oroオーナーシェフである佐々木洋平氏より今回使用した青森県産ホタテに関するフィードバックを受けた他、当行頭取やシンガポール駐在員と意見交換を実施する等、今後の海外販路開拓に向けた情報収集の機会として活用しました。

岩谷代表取締役は、「陸奥湾のホタテは旨味が強い。商品の質には元より自信があったが、今回、佐々木シェフのお話を聞いて、よりその思いが強くなった。これまでの海外販路は中国への輸出が大半であったが、今後は七十七銀行の協力も仰ぎながら、ASEAN圏やインド等、新たなマーケットへの販路開拓を進めたい。」とお話していました。



青森支店での視察の様子



輸出した陸奥湾産ホタテ



ホタテを使用した料理



La D'Oroでの試食の様子（左：小林頭取）

東北には、ホタテのみならず、海外で勝負できる商材が無数にあると考えています。そうした「東北の魅力」を世界に発信すべく、当行では、今後もお取引先の海外ビジネスを支援してまいります。

## ◆ 輸出企業のご紹介

企 業 名	小田桐商事株式会社
住 所	青森県青森市卸町6-6
設 立	2012年12月
資 本 金	10百万円
事 業 内 容	水産加工（ホタテ等）
従 業 員 数	57名（2023年7月）

代表取締役  
岩谷 孝氏

当社沖館工場

当社は、青森県陸奥湾産ホタテ等の加工販売を行う水産加工業者です。2020年度の陸奥湾全体のホタテ水揚量約75,000トンのうち、当社の取扱量は約12,000トンと青森県内でも有数の取扱量を誇っています。また、2021年10月には沖館工場がHACCP認定を取得するなど、安全で安心かつ、美味しい商品を提供しています。

今回、中国における日本産水産物の全面禁輸措置を契機に、新たな海外販路の開拓を本格化するため、七十七銀行と共同でシンガポールにおける販路開拓に取り組んでいます。

## ◆ レストランのご紹介

レストラン名	La D'Oro (ラドロ)
住 所	333A Orchard Rd, #01-16/17 Mandarin Gallery, Singapore 238897
ジャンル	イタリアン・ジャパニーズ



La D'Oro 店舗外観

「La D'Oro」は、シンガポールで一番の繁華街オーチャードロードの中心部に位置するイタリアンレストランです。店舗はシーンによって使い分けが可能な二つのダイニングで構成され、日本の技法と食材を駆使した上質な料理を楽しむことができます。イタリア語で「黄金」を意味する店名「La D'Oro」のように、訪れた人々に「食」を通じて輝く体験を提供しています。

## 【佐々木 洋平氏（オーナーシェフ）のご紹介】

オーナーシェフ  
佐々木 洋平氏

- 青森県出身、宮城調理師専門学校卒業。宮城、東京でシェフとして実績を積んだ後、活動の場をイタリアに移す。
- ミシュラン2つ星を獲得したトスカーナの名店「Arnolfo」にて、デザートとプリミ（パスタ）シェフを担当。
- 「Da・Vittorio」（ミシュラン3つ星、ロンバルディア）では、アンティパスト（前菜）シェフを担当した。
- その後、キャリアをアジアに移し、イタリアンの知識と技術を用いて日本の東北地方の食材を世界に広めるとい志の下、活動しています。

## ◆ 七十七銀行の海外販路開拓支援

中国において日本産水産物が輸入禁止となった影響により、お取引先から新たに海外販路開拓にチャレンジしたいというご相談が増えております。

今回、小田桐商事さまの「シンガポールにおける当社商品の販売可能性を調査したい」との意向を受け、当行青森支店と海外駐在員が連携し、シンガポールでのマーケット調査を実施し、同社初めてとなるシンガポール向け輸出に繋がりました。

### 今回の販路開拓支援スキーム



日本とシンガポールからお取引先の海外販路開拓を支援

競合商品の調査

輸出時の商流調整

サンプルを用いたバイヤーリアクション調査

「La D'Oro」のほか、複数のバイヤー向け輸出が見込まれています

### 海外ビジネスに関するご相談は七十七銀行へ

当行は、現在、5ヶ国9名の駐在員を派遣しており、各国の駐在員は、最新の現地情報を用いて、当行のお取引先への様々なご支援に取り組んでいます。

各国でのビジネスにご関心をお持ちの方と、オンラインでのご面談、情報提供にも対応していますので、お取引の営業店を通じてご相談ください。

各国駐在員からのレポート、コラムは、当行ホームページの海外ビジネス情報サイト「Global Letter NEXT」でお届けして参ります！

(シンガポール駐在員事務所 野田 悠平)

#### 【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室  
TEL.022-211-9880

#### 【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

[https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter\\_next/](https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/)



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。